

やすらぎの村便り



「要支援と要介護の違いについて」

「要支援」と「要介護」。どちらも聞き慣れた言葉だと思えます。ですが、実際「要支援」と「要介護」の違いをご存知ですか？

「要支援」とは、「現在、介護の必要はないが、将来的に要介護状態になる可能性がある」ので、今のうちから支援をしよう」という状態のことをいいます。年齢とともに心身は弱くなっていくものです

が、適切なサポートを行うことで、機能を維持することが可能となります。このことを

「介護予防」といいます。「要支援1〜2」と認定された人は、介護保険の介護予防サービス又は介護予防・生活支援サービス事業を利用することができます。

サービスを利用することができます。

「要支援1〜2」「要介護1〜5」という要介護度は、心身の状態に応じて7段階に分けられています。身体の状態や生活環境によっても異なります。

次に「要介護」とは、「現在、自力だけで生活を営むのは困難で、何らかの介護を行う必要がある」という状態のことをいいます。こちらも早い段階から適切な介護を行うことで、心身の状態の衰えを緩やかにすることが可能です。「要介護1〜5」と認定された人は、介護保険の

「要介護」と「要介護」の違いは他にもあります。実際に受けることができる介護サービスの内容や費用も異なつてきます。ご自分やご家族の介護度をしっかりと理解し受ける事が出来るサービスを適切に受ける事が大切です。

やすらぎの村
です。「要介護1〜5」と認定された人は、介護保険の

「要介護」と「要介護」の違いは他にもあります。実際に受けることができる介護サービスの内容や費用も異なつてきます。ご自分やご家族の介護度をしっかりと理解し受ける事が出来るサービスを適切に受ける事が大切です。



やすらぎの村
デイサービスセンター(富田林)

北田 智規

